

木でつくる快適な  
オフィス・店舗・倉庫のご提案

**WOOD FRIENDS**

ウッドフレンズ

WOOD FRIENDS

木  
造  
新  
提  
案

木造の良いところ

企画商品

モデル事例

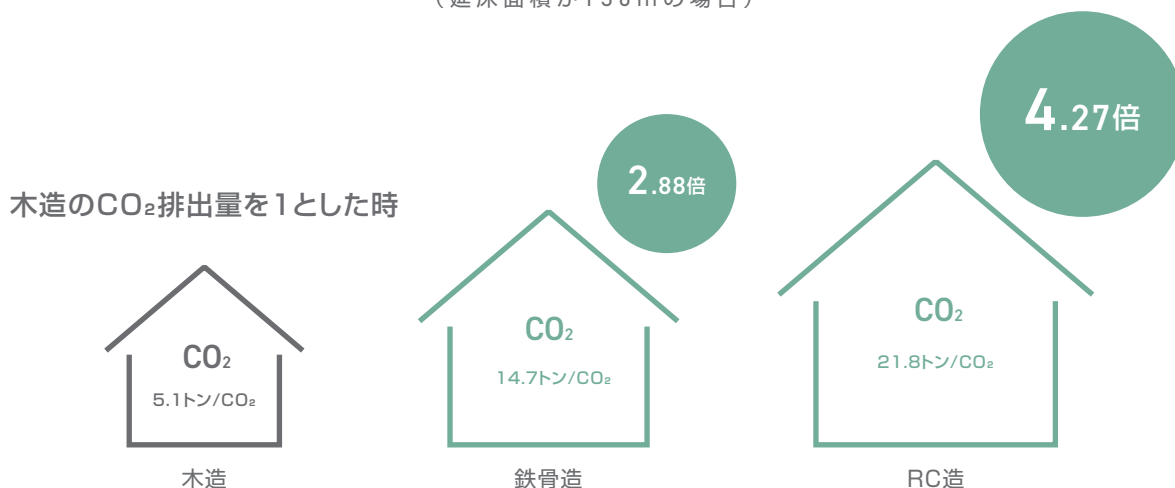
ウッドフレンズの木造建築

ウッドフレンズ会社紹介

I  
N  
D  
E  
X

## 環境配慮

住宅1棟当たりの主要構成材料製造時のCO<sub>2</sub>排出量  
(延床面積が136㎡の場合)



出典元：「炭素ストック、CO<sub>2</sub>放出の観点から見た木造住宅建設の評価」岡崎泰男・大熊幹章、木材工業 Vol153、No.4（1998年）

カーボンニュートラルの貢献として“木造”が注目されています。

『2050年までに、温室効果ガスの排出を全体としてゼロにする、

すなわち2050年カーボンニュートラル、脱炭素社会の実現を目指す』

この目標の達成のためには、国産木材活用でCO<sub>2</sub>を都市に貯蔵する必要があります。

木は光合成により大気中から二酸化炭素を吸収し、

伐採されたあとも炭素として固定化する効果もあります。

## 木は環境にやさしい素材

木造は鉄骨やRCと比べても、CO<sub>2</sub>の排出量の差は歴然。また、鉄骨やRCの約4倍の炭素を貯蔵する効果があります。木で建築物をつくること、木をふんだんに使うことで、環境に配慮した空間を提供しています。

	木造	S造	RC造
炭素貯蔵量	6トン	1.5トン	1.6トン
炭素排出量	5.1トン	14.7トン	21.8トン

## 室内環境

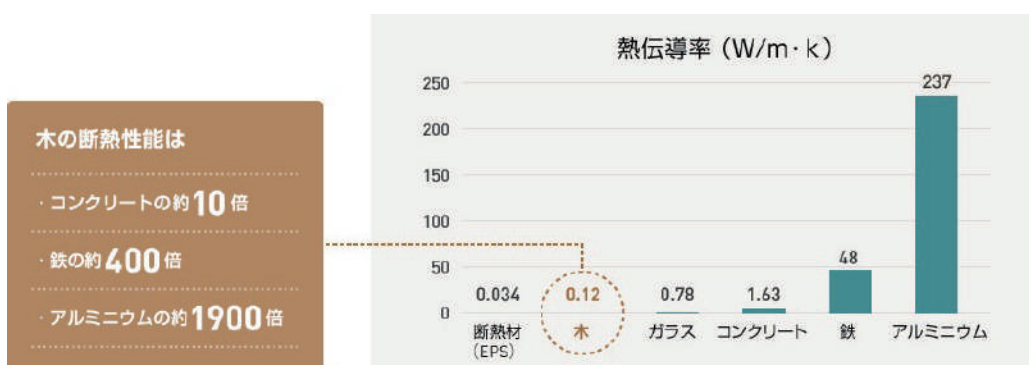
## ■ 働く方にやさしく、リラックス効果が期待できます

木の香りによりストレスを抑制させる心理的な効果はもちろん、血圧を低下させるなど身体的なリラックス効果もあるとのこと。木材には、室内の湿度を制御し、空気を浄化するなど、人が過ごしやすい環境づくりに効果があります。



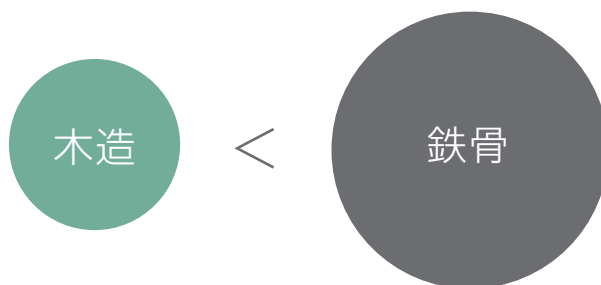
## ■ 木は熱を伝えにくい素材

外壁など熱の出入りが多い場所に木を使用することで、見た目にやさしいだけでなく、合理的に住宅の環境性能を高めています。



## 木造メリット

## 総コスト



## ■ 減価償却費(節税)

木造は法定耐用年数が短く、減価償却費を年度ごとに大きく計上する事が可能。

用途	木造	鉄骨造	RC造	倉庫プランの場合	建物価格	耐用年数	償却率	年間減価償却率
事務所	24年	38年	50年	木造	11,000千円	15年	0,067	737千円
店舗	22年	34年	39年	S造	12,900千円	31年	0,033	425千円
工場・倉庫	15年	31年	38年					

## ■ 建築コスト

## 木造は鉄骨造よりコストダウンを図ることも可能

S造やRC造に比べて構造材の重量が小さい為、同じ地盤であれば基礎が小さくなり、地盤改良工事が不要になる事があるため、基礎構造のコストダウンが可能。構造材に一般流通材を用いることや適材適所の金物選定がコストダウンの為に重要です。ウッドフレンズでは、計画段階から構造検討を行い、効率的かつ合理的なプラン提供をします。



## ■ 工期短縮

仕様によって異なりますが、最短工期が基礎14日、建方4日、仕上28日の計46日間となり、基礎着工から60日後のお引渡しが可能。

※30坪地上1階建て木造倉庫を想定

最短  
46日



木造倉庫 “木の倉庫”

■ サイズ

構造体のサイズで2タイプ

※スパンごとに構造最適化

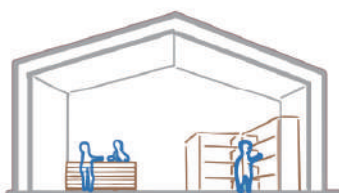


■ 倉庫を楽しく

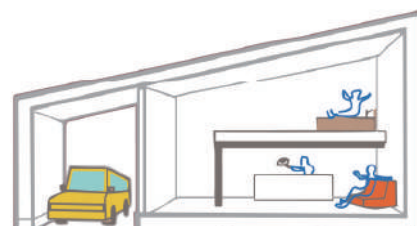
事務所、店舗、住宅の3パターンのプランを提案



事務所

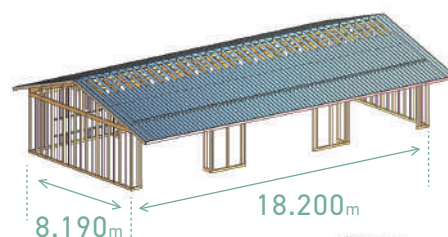
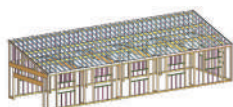
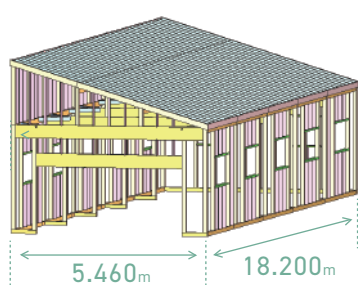


店舗



住宅

■ 商品詳細



5.460m×18.200m 30坪  
建物本体工事費 **1,100万円**  
36.7万円/坪

鉄骨造比較

鉄骨造想定建築本体工事費1,290万円  
木造にすることで**14%**コストダウン



8.190m×18.200m 45坪  
建物本体工事費 **1,600万円**  
36.7万円/坪

鉄骨造比較

鉄骨造想定建築本体工事費1,900万円  
木造にすることで**18%**コストダウン

※上記建物本体工事費については地盤改良・設備工事費は除く。当社基準にて算出しております。

倉庫・事務所



用途:事務所/倉庫 規模:425㎡/127㎡(延床) 2階建て



倉庫・事務所



用途:事務所/倉庫 規模:108㎡(延床) 平屋建て



倉庫



用途: 倉庫 規模: 147㎡(延床) 平屋建て



ゴルフ場クラブハウス



用途:クラブハウス 規模:347㎡(延床) 平屋建て



賃貸物件





## ウッドフレンズの木造建築



### コストパフォーマンス

原木の仕入れ、製材、加工、建設までのすべてを一貫して自社で行うことにより、中間マージン等の流通費用を削減。

自社設計による合理的な構造計画による躯体でのコストダウン。



### 安心・安全

創業40年、木造住宅で約1万4000戸以上の実績に裏付けられた、安心の木造建築の技術。

構造設計、プレカット図作成、木材の加工まで一貫して行っているので安心。



### 地域貢献

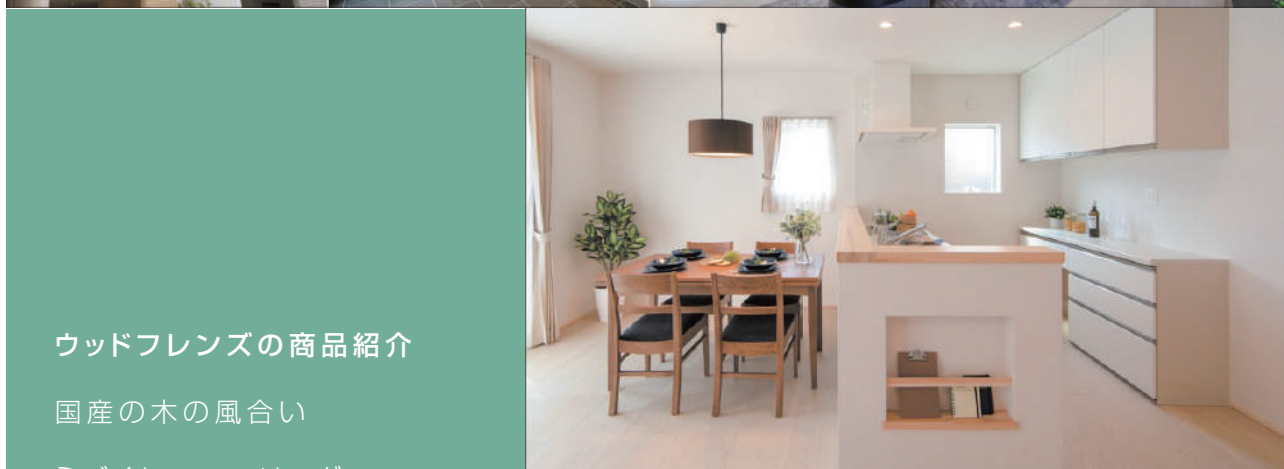
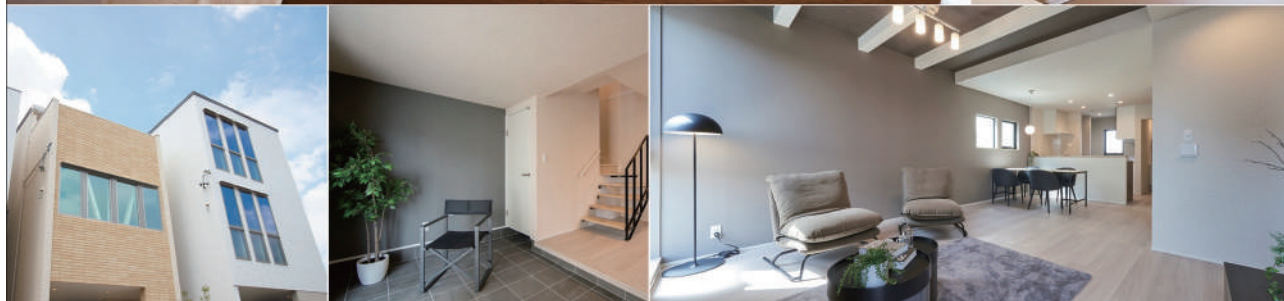
地域の木材を積極的に活用し、森林の適正な循環へ。



創業40年  
約1万4,000戸以上  
木造住宅の施工実績







ウッドフレンズの商品紹介

国産の木の風合い

うづくりフローリング

WALL WOOD(木製外壁材)

WINDOW WOOD(木製サッシ)

国産材ハイブリッド集成材





















HOTEL WOOD 高山(宿泊施設)





## 企業理念

Vision (展望)

# より美しく

商品を、会社を、そして社会を、より美しく。

ウッドフレンズの商品とサービス、行動と精神性、社員の精神性。

そのすべては「より美しく」を基本としています。

そして当社の独自性と創造性をもって、

社会をイノベーションし続ける企業でありたいと考えています。

### WOOD

自然環境・天然素材・ナチュラルな人間社会

+

### FRIENDS

人と人・人と組織・人と素材・  
素材と素材のあり方

ウッドフレンズに関わるすべての人々が、

ウッドフレンズの創るすべての商品が、

それぞれの個性を尊重しあい、その個性の集合と集積を経て、

相乗効果を生み、新しい文化を創っていくと考えています。

そして、自然と人間の共生、風土との調和など、

取り巻く環境への目を忘れずに持ち続けること。

ウッドフレンズの名のもとに集まり、

私たちは生活環境創りに取り組んでいきます。

## 木質資源カスケード事業への挑戦

日本の国土の多くを占める人工林は、人の手が入らないことで木材として扱いづらい森となってしまう。木々の密集により痩せ細く育つことや、逆に加工ができないほど太く育つことで、活用されない森林として高齢化が進みます。また、木は成長の過程が一番多くCO<sub>2</sub>を吸収するため、新しい木を植林するためにも、**地域の木材を積極的に活用し、森林を適正に循環する**ことが大切です。



当社は時代・社会・環境における企業活動として、東海地方の豊富な森林資源に着目し、2011年に自社集成材工場、プレカット工場を岐阜県養老町に開設しました。**住宅事業において林業から建築、販売まで一貫した「製造小売」を実現することで**、従来の複雑な流通を省き、国産材を低価格で、安定的に供給することを目指しております。また、同時に構造材の生産工程における余剰材を有効活用することで、木質資源ロスを減らすことに繋げています。

## 木材資源カスケード事業構想



地域の林業を適切に循環させ、木資源を適切に使い切る。

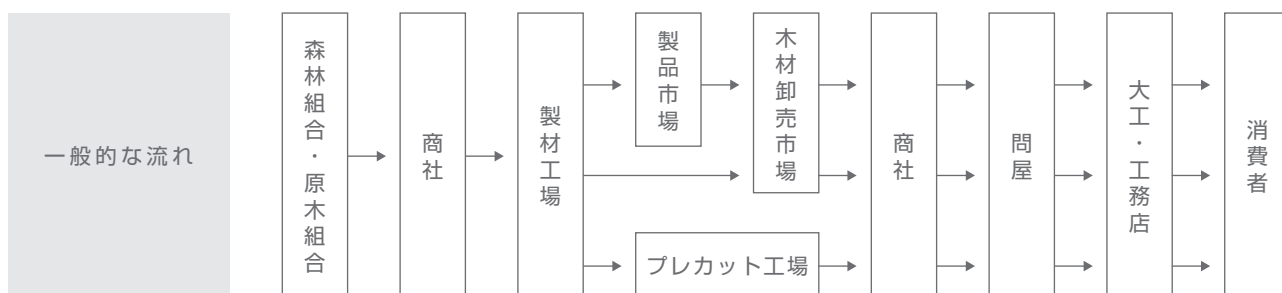
この「木材資源カスケード事業」という当社の概念が、SDGsにダイレクトにつながっていると考えています。木材資源カスケード事業の完成までは、まだまだ道半ばでございます。取り組み始めた林業から、終着点であるバイオマス発電、バイオケミカルまで行うことで、当社の考える、木材資源カスケード事業が完成します。今後もベンチャースピリッツを持ってチャレンジをつづけ、連続的な価値創造と地域社会における、生活文化の向上に貢献するために、新しい消費価値を提供できる会社を目指してまいります。

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 流通経路の簡略化

材木を原木から直接仕入れ、自社工場や提携工場で製材・加工し、販売に至るまですべて一貫して行っています。商社や問屋を通さず、これまでの常識だった複雑な流通を大きく省くことで、他社には真似のできないコストパフォーマンスを実現しました。また、すべて自社で生産することで、国産材では難しいといわれる安定供給を実現しています。



製販一貫体制により、複雑な流通経路を簡略化し、コストダウンを実現





## 株式会社フォレストノート

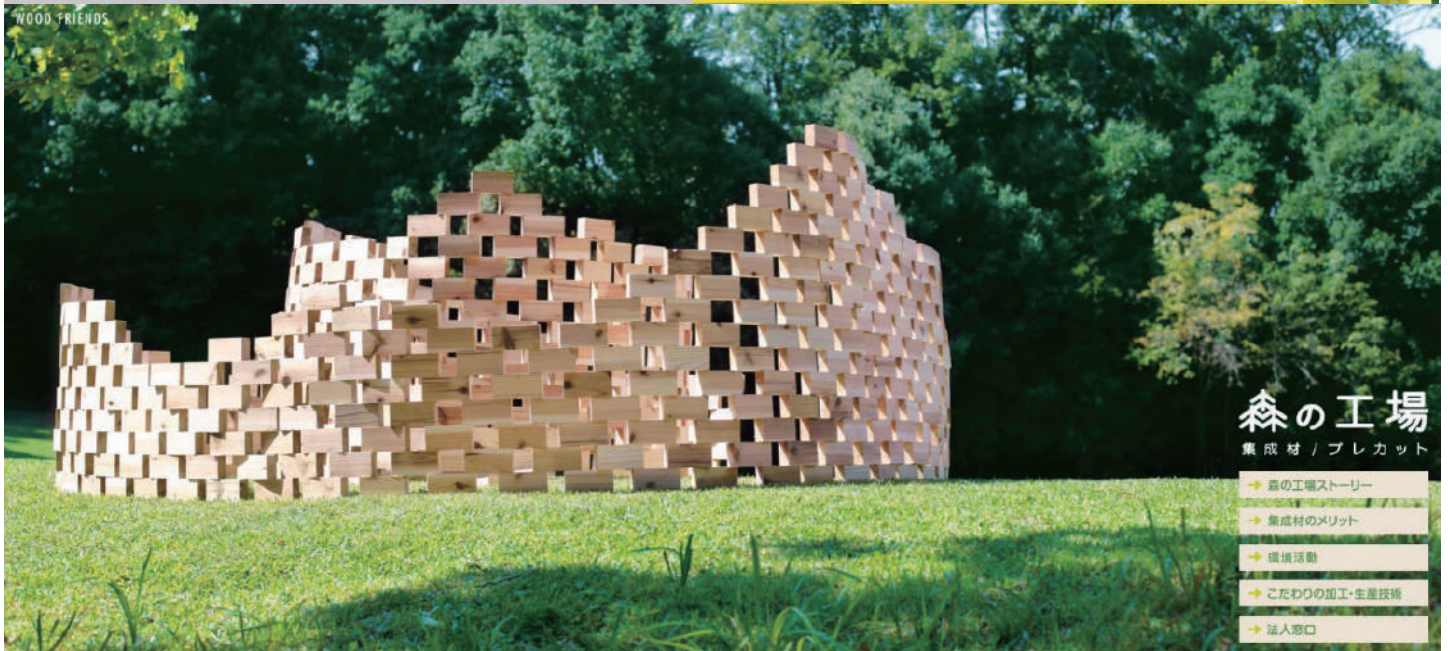
### 安心と安全をつくる「森の工場」

国産材をつかって原木から住宅まで、一気通貫で木材を高度利用する

「木質資源活用プラットフォーム」のインフラ構築に取り組む自社工場

### 「森の工場」

[https://youtu.be/S\\_nMd15BNuA](https://youtu.be/S_nMd15BNuA)





フォレストノート事例紹介

森の工場

株式会社フォレストノート 第一工場3号棟





# WOOD FRIENDS

お問い合わせ先

株式会社ウッドフレンズ

TEL(設計部):052-249-3478

担当:成瀬・高田